

ディスカバリーチャンネル 特番「福島復興：最前線のテクノロジー」 3月11日（金）18時 初放送

世界最大級のドキュメンタリーチャンネル「ディスカバリーチャンネル」は、東日本大震災から5年経過した今年、福島の原子力発電所の廃炉技術の最前線をレポートする特別番組「福島復興：最前線のテクノロジー」（60分番組・新番組）を、3月11日（金）18時から初放送します。この番組は、日本を含む16の国・地域（東南アジア、台湾、韓国など）で放送予定です。

元アメリカ海軍ネイビーシールズ隊員のジョエル・ランバートが、実際に原子力発電所の構内に入り、技術者や作業員への取材をし、除染や放射性廃棄物の処理、汚染水の浄化・貯蔵における技術革新を伝えます。

未来の安全につながる廃炉技術の最前線をレポートします。



元 米海軍のジョエル・ランバートが原子力発電所内から廃炉技術の最前線を伝える © Discovery Communications



作業計画の検証や作業員のトレーニングに使われる、3Dスクリーンによるバーチャル・リアリティを体験 © Discovery Communications

番組名： 福島復興：最前線のテクノロジー（英題：Fukushima: On the Frontline）

放送日時： 3月11日（金）18:00～19:00 初放送

再放送： 同日 深夜24:00～25:00ほか

制作： ディスカバリーチャンネル（60分番組／新番組／英語音声・日本語字幕放送）

内容： 2011年3月11日から5年。復興の道半ばにある福島を、元アメリカ海軍ネイビーシールズのジョエル・ランバートが最前線からレポート。復興に向けた人々の努力を紹介する。ジョエルは廃炉作業の最前線で技術者や作業員に会い、除染や原子炉の安全対策、放射性廃棄物の処理、汚染水の浄化・貯蔵における技術革新などを学ぶ。実際に原子力発電所内にも潜入し、いまだに事故の跡を残す構内の様子を伝える。また、生まれ育った町への帰還を待ち望む人々とも交流する。明日起こるかもしれない大災害に備えるため、福島の経験と教訓はどう生かされるのだろうか。

番組写真ダウンロード：<https://discovery.box.com/s/gx4u7x9cy844tgp4forlothslm50er5i>

当番組に関するお問い合わせ先

【報道関係者】 ディスカバリー・ジャパン株式会社 PR 加藤 TEL: 03-5218-2742

e-mail: JP_AnimalPress@discovery.com

【一般視聴者】 ディスカバリーチャンネル www.japan.discovery.com/

フリーコール 0120-777362（10:00～18:00 年中無休）